

国際ゾンタ 26地区エリア1 エリアディレクター 松村 昌子
4月1日現在 エリア1会員数 133名

エリア通信 4月1日号 クライマックスへの再会と希望

桜の花言葉は「精神美」「優雅な女性」「純潔」です。「精神美」は日本の国花という位置づけから、日本国、そして日本人の品格を表すシンボルとして、美しさを託した言葉と推察されます。「優雅な女性」「純潔」は読んで字の如くです。ゾンシャンの皆様生き様は、まさに、「桜の姿と重なり美かな」です。

ここ2年間、社会は大きく変化しました。新型コロナウイルス感染拡大、ロシアとウクライナの戦争勃発、気候変動、東日本の地震、環境問題等、これらは地球規模での問題であり、異変です。厳しい現実の中で、私達はグローバルの意味をもう一度熟慮しなければならなくなりました。ゾンシャンとして、日本人としてのグローバルなポジションを見定め、今と未来を見極めて活動していかなければなりません。その大切な学びの場がエリアミーティングです。26地区の4つのエリアが5月に行うエリアミーティングで私達は集い、学び、奉仕の未来を構築して行きます。この度のエリア1のテーマは「教育・Communication」です。公開講演会では「ジェンダー平等をめざして～私達のできること～」です。奉仕活動での自己充実感と新たな歩みをめざし、共に学び、これからの新しい年度に繋げて行きたいと思えます。自然豊かな函館の5月の爽やかな空気を満喫して頂き、出会いと学びの喜びを分かち合いたいと思えます。

厳しい2年間を奉仕の精神で生き抜かれた皆様に心より敬意を表し、お礼申し上げます。
では、5月8日ホスト函館ゾンタクラブの皆様と、北の国で皆様をお待ち申し上げます。

国際ゾンタ 26地区エリア1 エリアディレクター 松村 昌子

国際ゾンタエリア1 エリアディレクター 活動報告

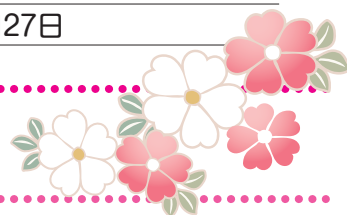
- 地区リモート理事会(午後8時より)
- ・ 2月1日 ・ 2月27日 ・ 3月7日 ・ 3月27日

新入会員のお知らせ

● いらっしゃいません。

退会会員のお知らせ

● いらっしゃいません。



仙台I

・ 会長・
才田いずみ
・ 会員数・
30名

● 活動報告

- 2/ 1 2月役員会 ・ 次期会長選挙の指名委員会報告と手続き確認、ローズデイ講演会、仙台IZC 会則改正案、パイローズ変更案提出取り下げの件、他
- 2/21 2月例会 ・ 次期会長候補者の発表と所信表明、ローズデイ講演会中止の件、4/28 チャリティコンサート、他
- 1/ 4 3月役員会 ・ 次期会長・副会長選挙の件、仙台IZC 会則改正、4/28 チャリティコンサート、他
- 1/18 3月例会 会 (仙台国際ホテル最後の例会)
・ 次期会長副会長選挙結果発表、エリア1 エリアミーティング参加とりまとめ、ヒトデ支援先、他
- 3/20 ~ 3/23 役員会メール審議
・ 3/16 地震に伴う 4/28 チャリティコンサート会場の変更について



3月例会は、仙台国際ホテルでの最後の例会でした。そこで、これまでを振り返り、会員歴の長い岩井陽子会員と大須賀はつ会員に「仙台Iゾンタクラブ昔ばなし」と題した卓話をお願いしました。まさに温故知新の味わい深いお話で、仙台国際ホテル渾身のディーナーとともに、強く心に刻まれた例会でした。

卓話中の岩井陽子会員(左)と大須賀はつ会員(右)

● イベント案内

- 4/28 仙台IZCチャリティコンサート：魅惑のオペラティック・ナイト
ソプラノ：今野沙知恵 バリトン：菅原洋平 ピアノ：菅原達郎
於：仙台市福祉プラザ「ふれあいホール」18時開演、3000円

函 館

・会長・
小林八重子

・会員数・
19名

●活動報告

- 2/ 2 理事会：・エリアミーティング内容確認
2/16 感染症増加により例会中止
2/23 エリアミーティング総務委員会：・進捗状況の確認と協議
3/ 2 理事会：・エリアミーティング関連と4月移動例会の開催の件
3/ 5 函館女性会議主催「みんなの学校」上映後援
・大阪市立大空小学校のドキュメンタリー映画 会員2名参加
3/16 例 会：・卓話「産後ケアはなぜ必要か…」
講師 産後ケア助産院「マーノ」代表 佐原和子氏
支援金を贈呈しました
核家族の中で、子育てに悩む人を優しいまなざしで支援する姿に感動しました
・2月、3月誕生日お祝い
3/23 奉仕委員会とエリアミーティング懇親会担当者会議・ピンゴゲーム景品や運営について協議

エリアミーティングのクラブ担当は2回目ですが、何もかもが手探り状態です。便利の中の不便・メールの混線など、四苦八苦です。解消してくれるのは、5月7日・8日にお会いする皆様の笑顔です。

●イベント案内

- 4/20 ・移動例会…函館大沼プリンスホテル エリアミーティング懇親会試食を兼ねて
5/ 7 ・エリアミーティングエクスカージョン・懇親会開催
5/ 8 ・エリア1第13回エリアミーティング函館・大沼で開催

塩 釜

・会長・
中野わか子

・会員数・
4名

●活動報告

- 2/18 2月例会・クラブの存続について出席 50%
2/27 次期エリア1 神部 AD とのミーティング・来期 Area Meeting ホストの件他
3/11 「みやぎ鎮魂の日」・鎮魂と祈りの1日（各自）
3/16 Pm11：36頃「宮城・福島 大地震」 メンバー全員無事！
3月の対面での定例会は急遽、自粛した

2/27次期 Area1 神部眞理子 ADとのミーティング(於：石巻)

2022年5/31までは塩釜ソントクラブの活動を続けるように努力するが、次期のクラブ存続については見込みが立たないので、2023年の Area1 Area Meetingのホスト受入については、(現時点では不可)と申し出た。→その後、来年度の Area1Area Meetingホストは塩釜ソントクラブの予定とされている現状

3/16 pm11:36頃(宮城・福島 最大震度6強を観測する大地震発生)→津波注意報が翌朝 まで発令「塩釜ソントクラブ」メンバーと家族の無事を翌朝までに確認

26地区のみならずには大変ご心配をおかけ致しました。津波被害がなかったことが幸いでしたが、またまた東北を激しい揺れが襲い、11年前の記憶が呼び戻されました。復旧したと安心していただいていた諸々の施設や設備が以前にもましてダメージを受け、復旧途中にある状態の当地であります。

多くのソントからのお見舞いやお励ましに支えて頂いております。全国のみなさまからのあたたかいお気持ちに心より感謝申し上げます。

札幌Ⅱ

・会長・
酒匂桂子

・会員数・
16名

●活動報告

- 2/ 8 理事会：コロナまん延防止等重点措置のため中止
メール会議：寄附先、事務局設置、次年度役員指名について
2/15 例 会：コロナまん延防止等重点措置のため中止
メール会議：寄附先、事務局設置、次年度役員指名について
3/ 8 札幌市長訪問(札幌 IRISZC 共同)・国際女性デーについて要望書の提出
理事会："寄附先、事務局設置、次年度役員指名について、4/23 木下国際理事講話について(札幌 IRIS 共同)
3/15 例 会・寄附先、事務局設置、次年度役員指名について、次年度役員選挙
4/23 木下国際理事講話について(札幌 IRIS 共同)
・函館エリアミーティングについて・ハンブルク国際大会について

3月8日国際女性デーの活動として、札幌ⅡZCと札幌 IRISZCで札幌市長を訪問しました。国際女性デーにちなみ要望書を提出してまいりました。女性の管理職登用のもたらす効果および現状から男性の育休取得の状況まで、いろいろな場面の情報交換が行われました。

盛岡

・会長・
柴田和子
・会員数・
17名

●活動報告

- 2/9 例会 卓話「終活について」 かくだい ときめきかたづけ因 代表 田鎖 みよ子氏
終活と言うよりかたづけのプロに頼むのではなく基本的に他人に頼むでなく自分で整理すると意識を変える。それが一番。
- 3/2 理事会・長期欠席者がいて会費の問題で、会員全員に今一度規約を確認しなければならないことを、申し合わせた。
- 3/9 例会・ローズデイ「身近にあるDV 家庭内暴力について」
講師 西松園病院 院長 斎藤 恵子先生
DVの加害者は30代・40代は多い。「DVを発見したら通報の義務がある」ことを知っている人は3割しかない。DVを受けた人が心のケアや自立に向けた準備施設（ステップハウス）が機能している。根が深いが、根気よく見つけ自立を手助けしたい。
最後に新年度から斎藤先生、加入。
- ・国際大会は現地参加者なし。オンラインで参加。
 - ・ヒトプロジェクトに女性センターを通じ子ども食堂に生理用品、食材とともに贈る。・エリアミーティング4名参加・ミニオークション10,000円
- 3/30 理事会



斎藤恵子先生の「身近な DV 家庭内暴力」についての、心療内科医師でもある先生は患者さんを通してのお話で、相手が暴力をふるうけど優しい時もあるので他人に訴えることを躊躇する人もいるけど、暴力はダメ!と先生のお話。女性の立場を常に考えている先生が、新年度からお仲間。とても頼もしいです。

札幌 IRIS

・会長・
岡部文子
・会員数・
10名

●活動報告

- 2/7 理事会・指名委員選出・ローズデイ・新春の集いについて
- 2/14 新春の集い・新春の集い：蔓延防止等重点措置の延長により中止
- 例会・指名委員選出・4月講演会について・国際大会説明
- 3/5 ローズデイ記念：地下歩行空間にて啓発活動としてのティッシュペーパー配布
中止：蔓延防止等重点措置の延長
- 3/7 理事会・エリアミーティング・4月講演会
- 3/8 ローズデイ記念：札幌市長との懇談 国際女性デーの更なる周知徹底を
- 3/14 例会：お弁当持ち帰り
・次期役員選出・エリアミーティング参加者申し出・講演会チケット配布
・国際大会について



ゾンタローズデイ：
札幌市長に国際女性デーの更なる周知徹底をお願いしました。



4月23日木下国際理事をお迎えして講演会開催。一般の方にも聴いていただきます。

●イベント案内

- 4/23 ・ZONTA・SDGs and WOMEN 講演会開催 講師：木下彰子
プリンスホテルパミール館 PM1:30 1,000円

秋田

・会長・
佐藤康子
・会員数・
10名

●活動報告

- 2/13 2月理事会・例会
- ①ガバナー通信2月号、エリア通信2月号、ゾンタニュースレター11月号
 - ②第65回国際大会ハンブルグ参加申し込み検討
ハンブルグへの直接参加は出来ないのので、バーチャル参加に決定。参加登録について学習。
 - ③3月8日世界女性デー・ゾンタローズデーキャンペーン実施の一つとして第31回秋田ゾンタクラブ賞贈呈者ノミネート・ローズファンド送金決定7件の贈呈候補から選出
 - ④2021年度「ZONTA SAYS NO」キャンペーンについて
各クラブの取り組みについて学ぶ

- 3/13 3月理事会・例会
 (8名) ①第31回秋田ゾンタクラブ賞贈呈式を行う。
 ②世界女性デー・ゾンタローズデー関連イベントへのリモート参加
 ゲスト 関心はあっても会員の参加は進まない。時間的に無理がある。
 2名 ③ハンブルグ大会への登録にかかわる諸問題について
 手続きがスムーズに進まない。
 ④ヒトデプロジェクト第3弾の申し込み etc.



第31回秋田ゾンタクラブ賞の贈呈式を行ないました。7件のノミネートの中から、NPO法人秋田たすけあいネットあゆむ理事長保坂ひろみさんに賞状と副賞を贈呈いたしました。保坂さんは、フードバンク、DV支援、制服リユース、ひきこもり支援など法的支援を受けられずに困っている人々に寄り添って、新たな生きがいにつながる支援活動を広くすすめています。オミクロン株の拡大で活動に限界があった。理事会・例会を無事開催することと、ネット、電話による情報交換で、お互いに確認しあうことに終始した。IT技術が先行し、私たち年輩には難しい時代になったとつくづく感じます。

福島

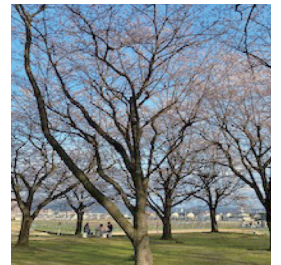
・会長・
 山川多美子
 ・会員数・
 12名

●活動報告

- 2/18 理事会・例会 ・ローズデーについて東日本大震災の折26地区で川内村に寄付したゾンタ号（ヴィッツ）のその後の活躍と復興状況を見に行つてはどうかとの意見がでた。令和4年3月5日（土）川内村訪問予定
 ・ローズデーにリーフレットを公共機関、文化センター、大学、短大等に置いていただきゾンタを幅広く知ってもらう啓蒙活動を。会員全員参加で
 ・会報について No.248
- 3/5 川内村訪問 ・まん延防止等重点措置期間中の為中止とする。日を改めて、気候の良い時期に訪問することに。
- 3/8 ローズデー ・桜の聖母短大、文化センター、福島市立・県立図書館 物産館 各公民館にリーフレット配布予定でしたが、市・県公共機関に関しては配布できないとの事。行政との壁を感じた。会員同士は前にも増して理解を深めた。
- 3/9 東京Ⅲゾンタクラブ設立20周年記念企画
 「困難な問題を抱えた女性のための支援をめざして」卓話 ZOOM 2名参加
- 3/18 3/16日に発生した地震のため例会中止

ローズデー企画として東日本大震災の折、26地区で川内村に寄付したゾンタ号のその後の活躍や復興状況を見に行く予定でしたが、まん延防止等重点措置期間中のため中止。ローズデーは、ゾンタを広く知ってもらうために、短大、大学、文化センター等、公共機関へ会員みんなで手分けをして配布。会員同士も理解を深めた。

3月16日、去年に続きまたもやの地震!!! 今年もか。数時間停電、去年より揺れが強かったような(ゾンタの皆様にはご心配頂きましてありがとうございました) コロナ禍、地震、またも試練を与えられました。が、会員みんなでまた前向きに。



山形

・会長・
 森 睦
 ・会員数・
 15名
 (内2名が休会中)

●活動報告

- 2/ 理事会・例会 ・まん延防止等重点措置期間中の為中止
 3/ 3 例会 ・次期会長選挙*登録人数、委任状確認について
 ・ローズ(国際的女性)デー について確認
- 3/18 理事会 ・ローズ(国際的女性)デー について 会場での理事会
- 3/19 国際ゾンタ ローズデー(国際女性デー) 記念講演会
 演題「イマドキの若者事情～希望を育む高校の現場から～」
 ●講師 東海大学山形高等学校 校長 岡田 恵子氏



中央が岡田先生

ローズデー講演会はコロナ禍ではありましたが、48名の参加を得て、無事に開催できました。特に会場の換気、消毒など安全対策を万全にさせていただき、感染者も出さず、皆様に喜ばれ、開催できたと感無量です。

講演は、先生が新採の頃「女性が担任を持つことの難しさ」、女性として「越えていかなければならない家庭事情や子育て」そして、「現在の生徒さんとの関わり方」等々をお話くださいました。そこには、先生の生徒さん、家庭への大きな愛、また働く女性としての力強さを感じさせられ、私たちの糧となる内容でした。

先生はじめ参加者の皆様、会場を提供していただいたメトロポリタン山形様、また会員一人ひとりの力に心より感謝いたします。